

I、近代国家の成立

1853年、アメリカのペリーが率いる軍艦4隻が、日本を開国させるために、浦賀(神奈川県)にやってき、翌年、日米和親条約が結ばれました。この条約によって下田(静岡県)と函館(北海道)の港が開かれ、日本の鎖国は終わりました。さらに1858年には、アメリカ公使のハリスの働きかけによって、日米修好通商条約が結ばれ、貿易を始めることになりました。しかし、この条約は、外国人が日本が裁けなかったり(治外法権を認めた)、日本が輸入品に自由な税金をかけられない(関税自主権がなかった)など、不平等なものでした。貿易が始まると、国内の品物が不足し、米などの値段が上がり、人々の生活が混乱しました。この条約の責任者だった井伊直弼は、強引な条約の結び方や厳しい政治の進め方に反発を持った武士たちによって、桜田門外の変で暗殺されました。

混乱を鎮めることができない幕府に対して、天皇中心の日本をめざし、外国を追い払おうという尊王攘夷運動が起きました。この運動の中心は木戸孝允のいる長州藩と、大久保利通や西郷隆盛のいる薩摩藩で、この二つの藩に対して薩長同盟を結ばせたのが、海援隊という貿易会社を設立した坂本龍馬でした。そして1867年、ついに15代将軍徳川慶喜が政権を天皇に返す大政奉還を行いました。さらに王政復古によって天皇中心の政府が生まれました。そして、鳥羽伏見の戦いをきっかけに、旧幕府側との間で戊辰戦争がおきました。そのなかで、幕府の家臣であった勝海舟らの活躍もあり、江戸城は開城しました。

1. 開国と幕末の動乱 a. 開国

① 18世紀末～19世紀初 列強のアジア進出本格化→1842年 [1 **アヘン**] 戦争での清敗北

欧米諸国はなぜアジア進出を本格化させたのか？

(a) 国外市場や原料供給地を求め、植民地を手に入れようとした。

・1842年 幕府、[2 **異国船打ち払い**] 令を緩和し[3 **薪水給与**] 令をだす。

異国船打ち払い令… (b) 接近してきた外国船は砲撃をして追い払えという命令

薪水給与令… (c) 接近してきた外国船には飲料水や食料や燃料を与え穩便には立ち去らせよとの命令

幕府はなぜこのような変更を行ったのか？

(d) アヘン戦争で清が敗れたとの情報を聞いて、欧米列強と戦う危険さを知ったので

・1844年 オランダ国王の親書

・1846年 アメリカ、[4 **ビッドル**] を派遣、通商を要求→幕府は拒否

② [5 **1853**] 年、アメリカ[6 **ペリー**] 提督、浦賀へ来航、7 大統領の国書 の受け取りを要求

ロシアの[8 **プチャーチン**]、長崎に来航、[9 **国境画定**] をもとめる



③ 1854年 [10 **日米和親**] 条約締結

1) アメリカ船への[11 **燃料・食料**] の供給

- 2) 難破船や乗組員の[12 **救助**]
 3) [13 **下田**]・[14 **箱館**]2港の開港
 4) アメリカへの一方的[15 **最恵国待遇**]※を認める

※最恵国待遇…他の国が、アメリカよりよい条件の条約を結んだときは、アメリカは自動的にその条件も獲得できるという内容。

イギリス・ロシア・オランダとも同様の和親条約を締結

* 日露和親条約…2港 + [16 **長崎**]の開港、[17 **千島南部**]は日本領、樺太は雑居地

- ④幕府、老中[18 **阿部正弘**] = [19 **挙国一致**]体制をめざす
 ・[20 **朝廷**]や[21 **外様**]大名などの意見を聞く
 ・人材の登用→[22 **徳川齊昭**](水戸)の幕政参与、
 [23 **松平康永**](福井)・[24 **島津奇彬**](薩摩)・伊達宗城らの協力
 革新派官僚(江川英竜・永井尚志・岩瀬忠震・川路聖謨)の登用など
 ・台場(砲台)の建設、大船建造の解禁
 ・海軍伝習所(長崎)、[25 **蕃書調所**]・講武所設置

阿部はなぜこのような対応をしたのか…

(c) **幕府だけの力では不足で、日本全体として対処すべき事柄だと考えたので**

- ⑤アメリカ、下田総領事[26 **ハリス**]→通商条約の締結を要求
 →幕府、朝廷の許可を求める→朝廷の反対意見がつよく、勅許えられず。

↓

- ⑥ 1857 阿部死亡→1858 年[27 **井伊直弼**](彦根藩)大老に就任→勅許をえないまま条約を締結

井伊直弼の考え方…

(f) **日本の政治は幕府がすべて仕切るもので、天皇や大名に口出しさせるべきでないと考えたので。**

- ⑦[28 **日米修好通商**]条約([29 **1858**]年締結)

- 1) [30 **神奈川**] [31 **長崎**] [32 **兵庫**] [33 **新潟**]の開港、大坂・江戸の開市
 2) [34 **自由**]貿易
 3) 開港地に[35 **居留地**]を設定、一般外国人の国内旅行の禁止
 4) [36 **領事裁判権**]の承認
 5) 日本の関税は[37 **協定関税**]とする = [38 **関税自主権**]の喪失

→[39 **不平等**]条約の性格(他のアジア諸国が結んだものと同様の性格)

以後、他の列強とも同様の条約を締結([40 **安政**]の5カ国条約)

※列強がこの条約でめざしたもの…

(g) **日本に工業製品をできるだけ多く売りつけたい、原料などを大量に買いたい**